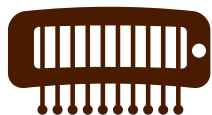
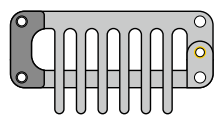


ワンタッチストッパーの使い方



ワンタッチストッパーはすべてのトップピース®とウィッグの一部商品に採用されています。

ストッパー（別売）

予備ストッパーを別売しています。また、金属アレルギーに配慮したプラスチックタイプのストッパーなど、他のストッパーも別売していますので、詳しくはお問い合わせください。

ストッパーの開き方

両端を持って、両人差し指で軽く下から上に矢印の方向に押し上げると、パチンと音がし、曲面が反転してストッパーが開きます。



ストッパーが閉じている状態



ストッパーを開けた状態

ストッパー装着のポイント（写真はトップピース®の例）

1. つける前にすべてのストッパーを開いておきます。
2. 装着位置を決めたらクシ部を直角に立て、そのまま地肌に沿って優しく寝かせるように自髪に差し込みます。



⚠ 地肌を傷めないようにご注意ください。

3. 上からストッパーの両端をパチンと音がするまで押しつけて閉じ、しっかりと固定します。
ストッパーは原則として、前・両脇・後ろの順で留め、はずす時はその逆になります。

⚠ ストッパーは安心してご使用いただける固定機能を備えていますが、長期間にわたる同じ位置でのご使用とクシ部を強く自髪に差し込むことはおやめください。ストッパーを強く押しつけて開閉すると、まれに折れることがあります。そのまま使用し続けると地肌や自髪を傷つける原因となりますので、ご使用をおやめください。
ストッパーの位置の変更や、新しいものとの交換も承りますので、お気軽にお近くのフォンテーヌ店舗までお問い合わせください。

トップピース®・ハーフウィッグをつける前に

自髪のブラッシング

トップピース®やハーフウィッグをつける前に、あらかじめご自分の髪をブラッシングします。この時、きれいになじむように、前髪は下げておきます。



* 自髪のブラッシングには、普段お使いのブラシをご使用ください。

ウィッグのブラッシング

ご自分の髪と自然になじむように、トップピース®やハーフウィッグもブラッシングしておきます。



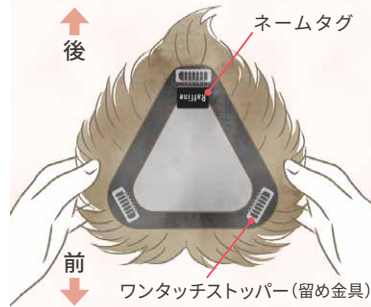
* 静電気のおきにくい
ウィッグ専用「AD&F クッションカネブラシ」または「AD&F スタイリングブラシ」をおすすめします。

トップピース®のつけ方

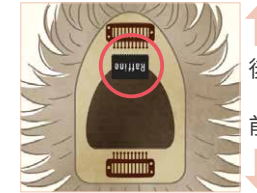
1

前後を確認する

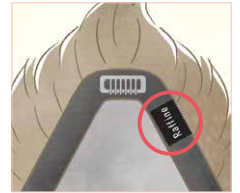
つける前にトップピース®の前後を確認します。トップピース®はネームタグ(18ページ参照)がついている部分が後方になります。この時、ワンタッチストッパーはすべて開いておきます。



「ネームタグ」は、ブランド名や品番が表示された小さな布製のタグです。



ストッパーが2つのものもあります。

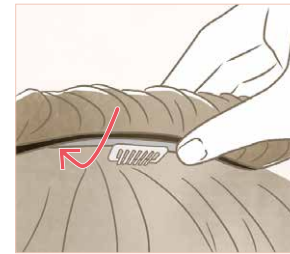


ネームタグが斜めについているものもあります。

2

つける位置を決める

ボリュームを出したい位置を決めます。髪の毛の生え際から1~3cm後ろがつける位置の目安です。ストッパーのクシ部を頭に対して直角に立て、そのまま地肌に沿って優しく寝かせるように自髪に差し込みます。



地肌に沿って優しく寝かせるように差し込む

⚠ 地肌を傷めないようにご注意ください。

3

両脇を留める

トップピース®を手で軽く押さえながら、前あるいは両脇からストッパーを1つずつ留めます。

*左右を同時に留めると中央部が浮き上がることがありますのでご注意ください。



4

最後に後ろを留める

頭の丸みに沿わせながら最後に後ろのストッパーを留めます。



トップピース®の基本ブラッシング

なじませる

トップピース®の中央を片手で軽く押さえながら、全体が自髪となじむようにときます。

*トップピース®と自髪の境をきれいになじませるのがポイント。



スタイリングする

トップピース®の中央を指先で軽く押さえながら、ヘアの流れに沿って、毛先を軽くブラシでときます。ボリュームが欲しい部分は、根元からすくい上げるようにブラシを回転させます。



前髪を上げる場合

前髪を上げる場合は、トップピース®と自髪が分離しないようにブラッシングします。



POINT

スタイリング時にはブラシでベタツとなでつけるようにとくさないでください。

ブラッシングの際は静電気のおきにくい

「AD&F クッションカネブラシ」または

「AD&F スタイリングブラシ」をおすすめします。



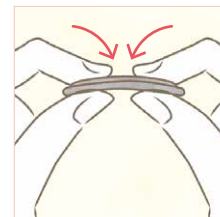
トップピース®のはずし方

1

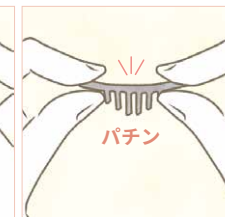
ストッパーを開ける

ストッパーの中ほどを両方の人差し指と親指で押さえ、人差し指を軽く押し下げるとパチンと開きます。ストッパーはまず後方、そして前方の順番で開けていきます。

後方



閉じている状態



開いている状態

前方



2

ストッパーをはずす

すべてのストッパーを開き、前方のストッパー部分を折り返しながら、自髪を引っ張らないように1度前方にもっていき、その後ゆっくり後ろにずらします。

*ストッパーのクシ部を前方に抜くように自髪からはずすのがポイント。



取りはずす際、トップピース®をいきなり真上や後ろ方向に持ち上げると、髪がからまることがあるのでご注意ください。

*すべてのストッパーを閉じてから、保管してください。

ハーフウィッグのつけ方

1

準備する

ウィッグの前後を確認し、左右のえり足部分(後方)に近いところを両手で持ちます。ストッパーはすべて開いておきます。



2

つける位置を決める

生え際から1cm後ろを目安につけます。左右のストッパー位置が対称か確かめます。



3

ストッパーを留める

前あるいは両脇から、ストッパーをひとつずつ留め、最後に後ろのストッパーを留めます。

*このとき、キャップを下に強く引きすぎないように注意しましょう。



4

なじませる

専用ブラシで、ウィッグと自髪をなじませるようにブラッシングします。このとき、なじませる部分の毛先だけをとかすようにします。

*ウィッグの前髪を下げる場合は、長さにより印象がかなり変わりますので、つける位置に注意しましょう。



ハーフウィッグのはずし方

1

ストッパーをはずす

最初に後ろのストッパーをはずし、次に両脇のストッパーをひとつずつはずします。



2

後ろから両サイドを浮かせる

ウィッグのえり足部分に親指を入れて上に引き上げ、後ろを浮かせます。



3

前のストッパーを開く

前の部分に親指を入れ、前のストッパーを親指と人差し指ではさみます。そのまま人差し指で押してストッパーを開きます。



4

ウィッグをはずす

ストッパーのクシ部を自髪からはずして、めくるようにウィッグをはずします。

*すべてのストッパーを閉じてから、保管してください。



ウィッグをつける前に

自髪のまとめ方

ネットを使う場合

ロング・セミロングの方、ショートの方でも白髪や毛量の多い場合は、まとめやすく、くずれにくい「WIG アンダーネット」をおすすめします。



ネットはゴムの太い方を下に、縫い目のある方を後ろにして首元まで通し、えり足の髪を上に出します。ヘアバンドをつける要領でネットを生え際まで持ち上げます。

ネットを後ろに引っ張りすぎないように注意し、要所要所をヘアピンで留めます。ネットを軽く伸ばして自髪と一緒に折りたたむようにまとめ、ヘアピンで留めます。

凹凸のないように整えて、ネットから耳を出し、生え際が1~2cm出るようにネットをずらします。
*ピン先は髪の中におさめます。

NG



トップやネープに固まりができないように、平らにまとめます。

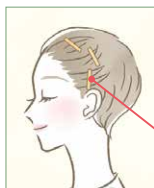
POINT

スタイルによってまとめ方やまとめる位置、ピンの留め方が違う場合があります。よりきれいに付けるために、お近くのフォンテース店舗でアドバイスを
お受けいただくことをおすすめします。



ネットを使わない場合

ネットの圧迫感が気になる方は、市販のヘアピンでまとめます。

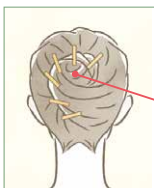


ショートの場合

*前髪を使う時は留めずにおろしておきます。

サイドは耳の後ろにまとめヘアピンで留めます。

髪全体を後方へ流すようにとかし、必要に応じて横や前髪をヘアピンで留めます。



ロング・セミロングの場合

つむじを中心にまとめてヘアピンで留めます。

前・横の髪は全体に後方へ引き、図の様にまとめ、凹凸のないように丸みを出して、ヘアピンで留めます。

ウィッグの準備

1

ブラッシングする

ウィッグをつける前に、全体に軽くブラシを入れて、スタイルを整えておきます。

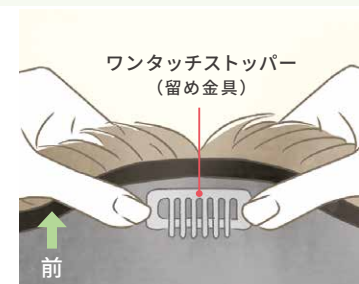
*静電気のおきにくい「AD&F クッションカネブラシ」のご使用をおすすめします。



2

ストッパーを開ける

ワンタッチストッパーを、すべて開いておきます。



3

前後を確かめる

ウィッグの前後を確認します。

ネットの内側「ネームタグ」がついている部分が、ウィッグの後方(えり足部分)になります。「ネームタグ」はブランド名や品番が表示された小さな布製のタグです。



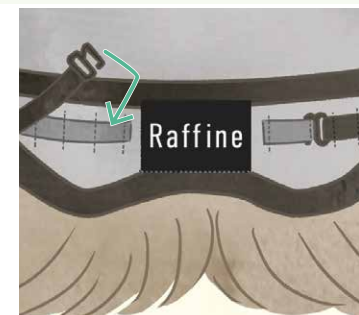
4

サイズを調整する

ご自分の頭の大きさに合わせてアジャスターベルトのS字フックをかけ、フィットするようにサイズ調整します。

*アジャスターベルトは頭周りのサイズ調整が簡単
にできます。

商品によっては、ストッパーやアジャスターベルトが
ついていないものがございますので、ご確認ください。



ウィッグのつけ方

ショートウィッグの場合

1

前後を確認する

えり足部分（後方）を両手で持ちます。



2

前からあてる

ウィッグの前の部分を額にかけるように一度深めにあてます。



3

後ろをつける

それから後ろにずらすようにつけ、最後にストッパーを閉じます。



4

正しいつけ位置を確認する

【ショート・ロング共通】

POINT

つけ心地がしっくりとくる「位置」と「つけ方」に、慣れることがポイントです。



一般的には生え際から1~2cm後ろ（ご自分の前髪を使用する場合は約2cm後ろ）が目安です。

両
サイド



左右の位置が同じか、両耳のワイヤー部分（硬い部分）が外側にそっていないかを確認します。

耳回り



ウィッグのベースが耳にかぶっていないかを確認します。

えり足



引っ張りすぎず、軽く沿わせる程度に。左右対称になっているかを確認します。

ロングウィッグの場合

1

頭の後ろに持っていく

左右の耳にあたる硬い部分を持ち、一度頭の後ろに持っていきます。



2

前からあてる

ウィッグの前の部分を額にかけるように一度深めにあてます。



3

後ろをつける

それから後ろにずらすようにつけ、最後にストッパーを閉じます。



ウィッグの基本ブラッシング

はじめに・・・

ヘアが長めのウィッグは毛先から頭頂部へと、分けてとかすのが基本です。

ブラッシングの際は「AD&F クッションカネブラシ」と「AD&F スタイリングブラシ」をおすすめします。



ストレートヘアの場合



毛先からとかしていき、ブラシを入れる位置を毛先・中間部・頭頂部へ上げていきます。

ナチュラルヘアの場合



ヘアの中間部にブラシを半回転させるように入れて、スタイルを整えます。

カールヘアの場合



ボリューム感を生かすようにしつつ、髪の毛の根元からブラシを入れてカールを出します。

ウェーブヘアの場合



髪の毛の流れに逆らわずに、軽く全体をとかし、手で少し戻すように整えます。

ウィッグのはずし方

1

ストッパーをはずし、後ろを浮かせる

後ろにストッパーがついているウィッグの場合は、まず後ろのストッパーをはずしてから、ウィッグのえり足部分に親指を入れて上に引き上げ、後ろを浮かせます。

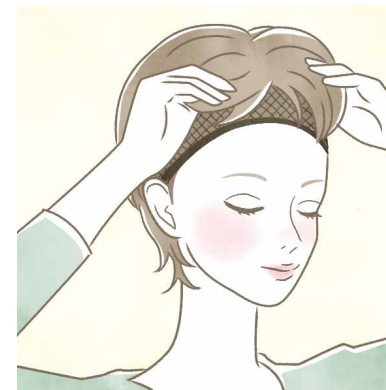


ストッパー付のものは、いきなり前の方からはずすと、地肌や自髪に負担がかかるので、ご注意ください。

2

ウィッグをはずす

次に、前の部分に親指を入れ、そのまま親指でストッパーを支えながら上から人差し指で押して、前方のストッパーを開きます。ストッパーのクシ部を自髪から取り、めくるようにウィッグをはずします。



*すべてのストッパーを閉じてから、保管してください。